

（岐阜県土岐市肥田川水力発電所事業性評価調査事業）

1. 事業の目的

土岐市肥田川において、流量調査及び事業性評価を実施し、水力発電所建設に繋げる事を目的とする。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
株式会社SPG
- (2) 補助事業の名称
岐阜県土岐市肥田川水力発電所事業性評価調査事業
- (3) 事業期間
令和6年度:令和6年12月19日～令和7年2月25日
令和7年度:令和7年5月16日～令和8年2月20日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
a.発電形式：水路式
b.使用水量：0.5m/s
c.有効落差：41.59m
d.出力：142.75kW

3. 事業実施概要

令和6年度

① 流量調査

◆実施期間:2025年1月～2025年2月下旬

流速計を用いて観測を行い。水力発電所に於ける取水量の推計を行い、事業を終えた。

令和7年度

①流量調査

◆実施期間:2025年3月～2025年12月

定期的な流速調査、水位調査を行い日別流量の推計、流況曲線図の作成を行った。

②基本設計

◆実施期間:2025年10月～2026年1月

各調査と連携し、経済性、環境に配慮した水力発電所設備の設計を行った。

③地質調査

◆実施期間:2025年6月～2025年10月

ボーリング調査にて2地点の地質調査を行い、構造物設置地点周辺の地質の詳細な情報を取得した。

④地形測量

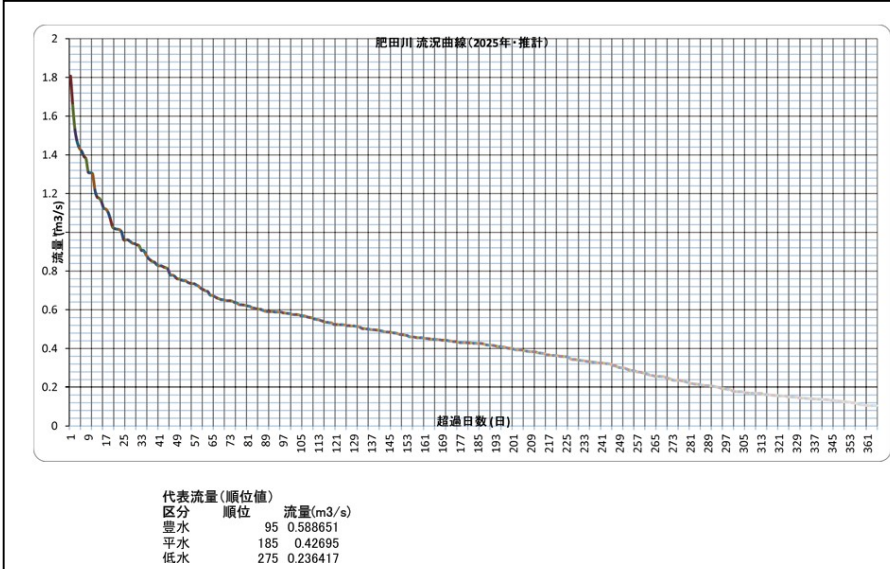
◆実施期間:2025年6月～2025年10月

基本設計の元となる測量調査、図面作成を行った。

⑤環境調査

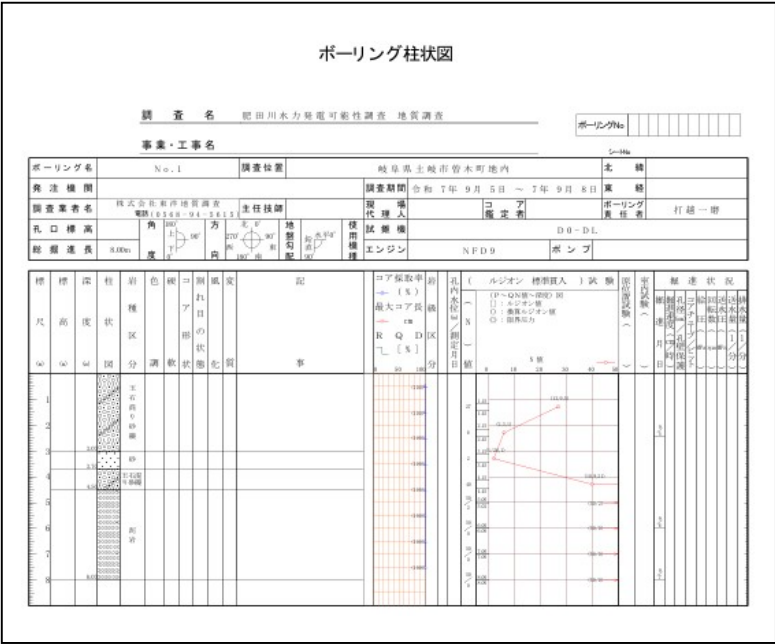
◆実施期間:2025年6月～2025年11月

環境影響評価を行い、事業を行うにあたり環境へ与える影響の調査を行った。



流況曲線図

地質調査地点ボーリング柱状図



4. 事業の成果等

全体を通して、各調査や設計は非常に高い精度で実施され、事業計画に確実に反映されました。調査結果の連携が強化されたことにより、事業の質が向上し、経済性と環境配慮のバランスを取ることができました。しかし、本年度の渇水の影響、資材の高騰による建設費の高騰等が要因となり、NPV、IRR 共にマイナス評価となり、現時点の条件下では事業性は認められない結果となったが、今後、建設費および維持管理費の低減、収益条件の改善等について引き続き検討を行い、事業性向上の可能性の検討を継続していきます。

5. 事業スケジュール

